

日本茶輸出促進協議会の概要

■ 名称

- 日本茶輸出促進協議会

■ 発足日

- 平成26年12月22日

■ 会員数

- 3(茶関係全国団体)
 - ・ 公益社団法人日本茶業中央会
 - ・ 公益財団法人世界緑茶協会
 - ・ NPO法人日本茶インストラクター協会

■ 会長

- 会 長 公益社団法人日本茶業中央会会長 榛 村 純 一
- 副会長 公益社団法人日本茶業中央会専務理事 柳 澤 興一郎

活動実績（1／8）

■ TASTE OF JAPAN -WAGYU / TEA / RICE-（ベルリン）

- 開催日：1月16日
- 内容：他の各品目別輸出団体と共催で、セミナー・PR、品目ごとの分科会、レセプションを開催した。分科会では、現地嗜好を鑑み、抹茶アイスと抹茶ケーキの製造実演を行い、加工品の原料としての日本茶の普及も行った。
- 参加者：セミナー 120名、レセプション 400名

■ 在ドイツ日本大使館日本茶セミナー

- 開催日：1月19日
- 内容：現地消費者、日本茶事業者等に対して、日本茶の種類、淹れ方等のセミナー、手もみ茶の実演、試飲を実施し、日本茶文化の普及を図った。
- 参加者：55名

■ 品目別輸出団体・事業者向けセミナー「日本茶、コメ・コメ加工品」

- 開催日：3月23日
- 内容：各国の輸入規制状況、輸出手続きなどのセミナーを受講し、その後、協議会が開催するセミナーの参考とした。
- 備考：JETRO主催

活動実績（2／8）

■ 日本産農林水産物・食品の輸出促進イベント（ロンドン）

- 開催日：5月5日
- 内容：他の各品目別輸出団体と共催で、PRイベントを開催し、日本茶の製法、産地の特徴、茶道具の解説など、日本茶文化を含めたPRを実施した。
- 参加者：セミナー 28名、レセプション 330名

■ International Tea Committee (ITC) 総会（ロンドン）

- 開催日：5月7日
- 内容：世界の茶業界の動向、茶の生産・消費について議論した。
- 出席者：13名

■ ISO TC34/SC8静岡会議

- 開催日：6月2日～4日
- 内容：茶関係用語の定義、成分分析法などについて議論し、日本からは「抹茶」の基準づくりを提案し、今後検討していくこととなった。
- 出席者：35名（8カ国）

活動実績（3／8）

■ 輸出用茶の生産体制構築の検討

- 内容 : 静岡県、京都府及び鹿児島県に輸出先国の残留農薬基準に対応した実証圃を設置し、防除暦の適合を検証した。その結果、ドリフト及びコンタミによると思われる使用薬剤以外の農薬が検出される例が見られるため、次年度も継続して実証圃を設置し、検証した防除暦を基に、輸出に対応した生産体制の構築を図ることを目指す。

■ 茶の新たな防除体系の確立・導入（農林水産省 消費・安全局委託事業）

- 内容 : 平成26年度は煎茶と玉露を対象とし、新たな防除体系の確立に取り組んだ。成果についてはマニュアル化し、平成27年度中に全国14箇所（予定）において、生産者等の産地関係者を対象に説明会を実施中。平成27年度は、かぶせ茶と抹茶を対象とした新たな防除体系の確立・普及に取り組み、平成28年度にマニュアル化を予定。

■ インポートトレランス申請に関わる手続き

- 内容 : 米国への申請について平成27年度内に3剤の申請が完了する予定（加えて、農薬メーカーから2剤を申請）。また、農薬メーカーに対し、平成28年度に申請する候補の薬剤につき、情報収集を行った。

台湾へのインポートトレランスについて、昨年から本年にかけて台湾の申請要件に変更が見られ、登録が拒否されるケースがあることから、台湾当局への働きかけを行っている。

活動実績（4／8）

■ 茶輸出関係者向け国内セミナー

- 開催日：7月28日（東京、参加者 73名）、9月3日（京都、参加者 106名）、12月1日（鹿児島、参加者 168名）、1月26日開催予定（静岡）
- 内容：茶生産者、茶商工業者等を対象に、海外での日本茶の現状、日本茶輸出の手続き等についてのセミナーを開催し、日本茶の輸出促進を図る。

■ 香港Tea Fair（香港）

- 開催日：8月13～15日
- 結果：セミナー参加者 615名
- アンケート：バイヤー（171件）及び一般消費者（362件）にアンケートを行い、現地の日本茶に対するイメージや関心のある日本茶の種類などを聴取。その結果（取り纏め中）を団体内で共有し、販売やマーケティングに役立てると共に、次年度以降のPR事業などにも活用する。

■ 平成27年度日本茶輸出促進協議会運営委員会（第1回）

- 開催日：8月20日
- 内容：平成27年度の活動について協議し、会員や外部有識者によりそれぞれの事業の実施方針について再確認した。
- 参加者：20名うち委員 12名、農林水産省 6名、事務局 2名

活動実績（5／8）

■ FAO IGG on Tea（イタリア）

- 開催日：10月15～16日
- 内容：残留農薬、有機栽培等の動向など世界の茶に関する課題について議論。
- 出席者：60名（15カ国）

■ 海外における日本茶普及活動に取り組む人材の育成についての検討会

- 開催日：11月10日、1月14日（開催予定）
- 内容：海外において日本茶の普及にあたる人材を育成するための要件について検討した。

■ 海外への「日本茶大使」の配置

- 内容：日本茶インストラクター協会の会員のうち、海外に在住する約40名から希望者を募り、現地での日本茶普及に取り組む「日本茶大使」を18名選定した。

■ パンフレット等広報資材の多言語化

- 内容：日本茶紹介パンフ「ホットー息」「お茶にしようよ」等について、英語、フランス語、イタリア語に翻訳し、ミラノ万博他、各国で開催された展示会等で使用・配布した。平成27年度内に、中国語版（繁体字、簡体字）を作成する。
日本茶の機能性成分の解説本「茶の機能」を英訳し、関係機関へ配布した。

活動実績（6／8）

■ 日本茶ブランディング・ロゴ等の検討

- 検討会：9月7日、12月15日、1月実施予定
- 内容：「日本茶」で統一したオールジャパンのロゴにつき、ロゴを作成すべく協議会の構成団体の会員に対し、現状方針について意見聴取中。

■ 米国での日本茶文化普及促進の検討

- 調査日：9月20～24日
- 内容：米国のTea Association of USA（喫茶関係人材育成団体）を訪問し、その日本茶課程について情報収集を行った。

■ ミラノ市内におけるセミナー・ワークショップ開催（イタリア）

- 開催日：9月27・28日
- 内容：ミラノ万博の開催に合わせてミラノ市内において、茶関係事業者、茶文化研究者等を対象に、セミナー、茶道のデモンストレーション、日本茶の体験ワークショップを実施した。
- 参加者：80名

活動実績（7／8）

■ ヴェネチア大学におけるシンポジウム開催（イタリア）

- 開催日：10月1日
- 内容：ヴェネチア大学において、米国、英国の有識者を招いての国際茶文化学会を開催し、参加者に対し、学術的な観点からの日本茶の普及を図った。
- 参加者：85名（茶道及び各種日本茶の紹介）

■ Oishii Japan（シンガポール）

- 開催日：10月22～24日
- 内容：会場ステージにて日本茶の淹れ方セミナーを行い、日本茶の加工法、産地、種類を紹介したPRを行うと共に、出展ブースにおいて日本茶の試飲、複数産地が連携した販売促進活動を通じて、バイヤーの日本茶に対する理解を深めた。
- セミナー参加者：114名（バイヤー 32名、一般消費者 82名）

■ 国際茶業博覧会（台湾）

- 開催日：10月22～25日
- 内容：出展ブースにおける日本茶の紹介・PRのためのセミナーとそれに併せた試飲、抹茶デザートなどのPR、特設ステージにおけるデモンストレーションによるPRを実施し、日本茶に対する理解を促進した。
- 参加者：500名程度

活動実績（8／8）

- 平成27年度日本茶輸出促進協議会運営委員会（第2回）
 - 開催日：12月15日
 - 内容：平成27年度の事業の執行状況について確認した。
 - 参加者：17名うち委員 12名、農林水産省 3名、事務局 2名

日本茶輸出促進協議会の年間活動スケジュール（1／3）

	平成27年										平成28年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
【生産サイドの対応方向】													
・輸出用茶生産体制			← (全体検討会、現地検討会) →							← (全体検討会、現地検討会、報告会) →			
					(実証圃の設置、検証(静岡、京都、鹿児島))								
・茶分析法の検討		←										→	
		←			(関係者による検討会、委託分析)							→	
・香港「Tea Expo」への出展					★出展 ・PR								
・シンガポール「Oishii Japan」への出展							★出展 ・PR						
・台湾国際茶業博覧会への出展								★出展 ・PR					
【輸出環境整備】													
・インポートトレランス					(関係者検討会、データ収集、申請)							→	
	←												
・残留農薬検査の実施			← (検査受付、分析、結果取りまとめ) →										
・各種会議への参加			★ITC 総会					★FAO IGG					
				★ISO 静岡会議									

日本茶輸出促進協議会の年間活動スケジュール（2／3）

	平成27年										平成28年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
【マーケティング】													
・抹茶海外普及用テキスト作成													
	← (関係者検討会、原稿執筆、報告書作成) →												
・ロンドンでのセミナー開催		★セミナー開催											
・香港Tea fairでの調査													
・イタリアでのシンポジウム、ワークショップ開催													
・台湾国際茶業博覧会でのセミナー実施													
・台湾での日本茶嗜好調査													
・日本茶ブランディング、ロゴ等の検討													
・外国語日本茶インストラクション人材育成													
・米国日本茶指導者育成可能性調査													

日本茶輸出促進協議会の年間活動スケジュール（3／3）

	平成27年										平成28年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
・日本茶大使配置								(公募、選定)			★検討会実施		
・日本茶パンフ等多言語化		★関係者検討会					★英語版「茶の機能」の発行 (内容見直し、翻訳)						
・抹茶の定義策定		★検討会実施				(資料収集、分析)				★報告書作成			
・日本茶輸出セミナーの開催				★東京			★京都			★鹿児島		★静岡1/26	